

令和5年度 第5回運営推進会議議事録 看護小規模多機能ホームやすらぎ		記載日	令和 5年 12月 12日
		記載者	長田 美紀
議題	1. 利用状況 2. 交流・行事の実施状況 3. 事故・苦情の状況 4. 地域の現状等情報交換 5. 運営推進委員からの助言・評価		
日時	令和 5年 12月 12日（火）開催		
出席者 敬称略	上中3区 町内会会長 広島市民生委員 グループホームなごみの郷亀山 三入・可部地域包括支援センター 看護小規模多機能ホームやすらぎ	石丸 敏和 藤原 照夫 廣森 靖司 佐々木真知子 長田 美紀	
欠席者 敬称略	ご利用者ご家族代表	植田 美鈴	
議事	1. 利用状況 【看護小規模多機能ホームやすらぎ登録者】 24名/29名（登録定員） 要介護1： 0人 要介護2： 1人 要介護3： 4人 要介護4： 8人 要介護5： 9人 区分変更申請中 2人 *平均介護度： 4.1（前回4.2） *平均年齢： 84.0歳（62～101歳） （令和 5年 11/30現在）  ・新規利用… 10月 1名 ターミナルケア、看取り、緩和ケア 11月 4名 ターミナルケア、看取り、緩和ケア ・利用終了… 10月 3名 ご逝去 11月 3名 ご逝去、施設入所  【通いサービス】 利用者実数：24名/24名 一日平均利用者数（10/1～11/30）：13.1名/日 延べ利用者数（10/1～11/30）： 797名  【訪問サービス】 看護：17名/24名 延べ訪問件数（10/1～11/30） 819件 介護：14名/24名 延べ訪問件数（10/1～11/30） 1975件		

**【泊まりサービス】**

利用実人数：9名/24名

平均宿泊者人数（10/1～11/30の平均）：6.2名/日

延べ宿泊者数 377名（10/1～11/30）

長期宿泊者人数 0名

2. 交流・行事等の実施状況

**【実施した交流・行事】**

□ お誕生日のお祝い

→お祝いカードとケーキ、歌のプレゼント

□ 第1回やすらぎ秋の感謝祭 10/22（日）11：00～14：00

→野菜市、つくし工房の焼き菓子販売、ドリンク、わたがし  
子供向けゲームにご利用者、ご家族、地域住民参加

□ 両延神社の秋祭り・お神輿来訪

→ご利用者と神輿部隊の交流

3. 事故・苦情の状況等（10/1～11/30）

**【事故…2件】**

（内容）ご利用者ご自身で座りなおそうとして椅子から滑り落ちた。

（対応）外傷なく、その後の歩行や体の動きに変化なし。ご家族にも説明と謝罪をし、見守りの対応についての了承を得た。

（内容）キッチンシンクの角に手背をぶつけて、皮膚剥離（2cm大）。

（対応）はがれた皮膚が癒着するように処置施行。一人で歩ける方ではあったが、見守りを実施する。

**【インシデント：2件】**

・貼り薬の貼り替えを忘れており、残薬を見つけてすぐに貼り替えをした。

・嚥下機能低下のあるご利用者にトロミ剤の添加が必要だと分からずに提供した。ご利用者はむせることなく、熱めのお茶を喜んで飲まれたが、対応方法の周知徹底を行った。

**【苦情…0件】**

4. 地域の現状等情報交換

**【地域の現状】**

- ・町内会の会議で特別大きな変わりはない。（町内会長）
- ・年配女性の生活保護世帯が増加傾向で、支援が必要となっている。
- ・一人暮らしで要支援者の方への見守りは、民生委員や社会福祉協議会等と連携して行っているが、行き届かないのが正直なところである。

（民生委員）

- ・可部地区に特化したことではないが、高齢者の独居が増加している。その中でも何かしら支援が必要な状態にある人は、近隣の方が連絡をくれて、支援開始につなげている。

#### 【感染症状況】

- ・新型コロナウイルス感染症を発症したご利用者、スタッフはいない。
- ・インフルエンザワクチンの接種を職員、ご利用者に任意で実施。
- ・新型コロナウイルスワクチンの5・6回目、ご利用者もいる。
- ・重ね着や厚手の靴下を使用することが増えているため白癬に注意。
- ・11/27～、面会制限の一部を解除。引き続き感染症予防対策は実施中。

#### 【その他】

- ・看護小規模多機能ホームやすらぎをご利用中の方へのアンケート調査を11/10～12/31で実施中。26部配布し、現在17の回答をいただいている。期間終了後に集計し、職員と改善案を検討したのちに公表する予定。

### 5. 運営推進委員からの助言・評価、連絡事項

#### 【助言等】

- ①次年度のやすらぎ感謝祭は、他のお祭りとは重ならない日程でお知らせ配布ができると、広報が効果的。今回は、複数が重なり回覧板でまわしてもチラシが余っていたので残念だった。

#### 【長期連泊者の承認について】

現在、長期連泊者はいない。

虐待保護で連泊されていた方は、11/18付で特別養護老人ホームへ入所。連泊中はご家族も頻回に面会に来られ、ご本人ともども穏やかに過ごされていた。距離をとることで、精神的なストレスも軽減し、面会時はお互いが表情良く声をかけることができていた。

#### 【連絡事項】

次回の運営推進会議

令和6年2月13日（火）10：00-11：00

看護小規模多機能ホームやすらぎ 相談室

以上